

掲示板のことば

道を求める

ということば

問いを持つ

ことである

2017.01

20年ほど前になりますが、若手の僧侶の研修会に参加していた時、坂東性純という先生からお聞きした言葉です。

ここで言われている「道」とは、仏道です。仏道とは、仏教の教えを聞いて生きてゆく「道」です。単に仏教を学ぶということではなくて、教えを聞いて、「なぜだろう」「どうしたらいいのだろう」と、自分自身に疑問符「？」が付くことが大切なのだと言われました。つまり、どこかの誰かのこととして学ぶのではなくて、自分のこととして聞くということです。

「道」と言っても、色々ありますね。仕事でも、スポーツでも、趣味でも、日常生活の中でも、「道を究（きわ）める」ということがあります。どれも上達を目指せば、繰り返しや練習は大事なことです。でも、ただ漠然と繰り返していても、究めるところまではいかないのではないのでしょうか。

「なぜうまくいかないのか」「どうしてこれができないのか」「どうすれば上達するのか」と、自分に問いを持つことによって、乗り越えていけるのでしょうか。だから、疑問はたくさんあるほうがいいのかもかもしれませんね。